

Q8

## 日米両政府が辺野古移設を強行した場合、どのような影響があると考えますか。

これまでも述べたとおり、多くの沖縄県民は辺野古新基地建設に反対しています。

民主主義国家にあつて、これほど県民が民意を示しているにも関わらず、日本政府が新基地建設を強行している状況を「日本国内の問題」という米国の姿勢は、全く理解が得られるものではありません。

米軍基地から派生する事件・事故が無くならない中、政府が辺野古新基地建設を強行することにより、これに反対する県民の感情的な高まりが米軍全体への抗議に変わると、嘉手納基地を含む在沖米軍基地の安定運用は難しくなるでしょう。

日米両政府においては、辺野古新基地建設を拙速な形で進めるのではなく、固定観念にとらわれずに、国際情勢の変化を踏まえ、普天間飛行場の県外、国外移設について再検討していただきたいと考えております。

辺野古新基地建設を強引に進めることにより、嘉手納基地を含む他の米軍基地や日米安全保障体制に悪影響が出ることを懸念しております。

### ■ 沖縄の主な米軍基地



伊江島補助飛行場



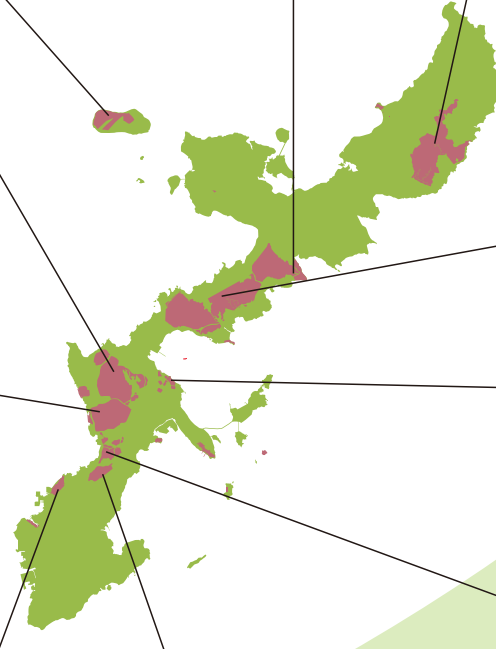
キャンプ・シュフブ



北部訓練場



嘉手納弾薬庫地区



キャンプ・ハンセン



嘉手納飛行場



キャンプ・コートニー



牧港補給地区



普天間飛行場



キャンプ瑞慶覧